

2025年度 経営学部ゼミナール大会 要項

1. ゼミナール大会とは

経営学部ゼミナール大会は、ひとつのテーマについて深く研究して論文を執筆し、研究成果を学内にて発表する場である。参加者は各分科会に割り当てられ、各々の研究成果を共有する。分科会では、講評講師や他の学生と意見を交わすことで考えを深めることを期待する。

2. 大会の位置づけ

- ・【継続】ゼミレポート提出に向けた中間報告会として位置づける
- ・【継続】横断的研究交流に基づく学び合いの場
- ・【強化】低回生に対するゼミ選択のための情報提供の場

3. 大会の目的

- ・経営学部生に学修成果を発表できる機会を提供し、学業への意識を創出する
- ・論文の執筆・プレゼンテーションを通して、思考力や表現力を高める
- ・参加者が意見を交換し、互いに課題を発見できる場を設ける

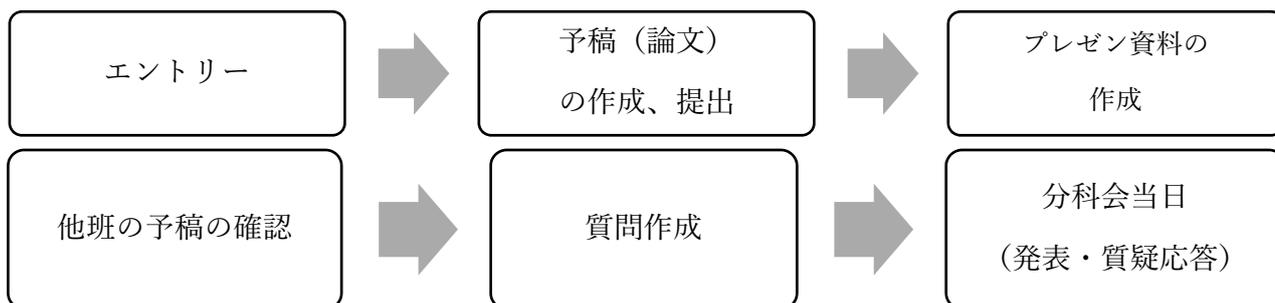
4. 参加対象者

- ・立命館大学経営学部にも所属する学生のグループ（※1人での参加は要相談）
- ・オブザーバーは、事前募集し会場で参加とする
※低回生のオブザーバー参加も可能とし、また質疑応答も受け付ける。

5. スケジュール

| | 期間 | 内容 |
|----|-----------------------|---|
| 1. | 10月16日（木）～31日（金）23:59 | 参加エントリー期間 |
| 2. | 分科会の1ヶ月前を目安 | 分科会班分け・質問班決定 （オープンチャットで連絡） |
| 3. | 11月24日（月）～12月4日（木） | 予稿提出 |
| 4. | 12月5日（金） | 「予稿」公開 （manaba+Rに掲載、オープンチャットでも連絡します） |
| 5. | 12月13日（土） | 分科会開催 全体講評・表彰式 |

6. エントリー～分科会当日までの流れ【参加者】～



<詳細>

| Step | 詳細 |
|-------------|--|
| エントリー | Google フォームにてエントリー受付。 エントリーを受理したグループ代表者を LINE オープンチャットに招待するので登録をお願いします。 以降の連絡はオープンチャットを主に利用。 |
| 予稿（論文）作成、提出 | Google フォームにて提出 ◆提出期限に遅れた際の対応 提出期限後の遅延提出の場合、総合点から 10 点の減点。 受付期間に余裕を持った提出にご協力頂きたい。 |
| 質問作成 | 当日までに、同じ分科会内で配当された他班に対して、予め質問を考えておく。分科会当日は、予め指定されていた班への質問を行い、意見交換を行う。 |

7. 各手続の提出方法（※提出期限要確認）

・エントリーシート提出先：Google フォーム

・予稿提出先：Google フォーム

「Google フォーム」のリンクは、「manaba+R」上にも掲載する。

（manaba+R>経営学部生のページ>学費・奨学金・補助金>【経営学会】経営学部ゼミナール大会）

<提出に遅れた際の対応>

提出期限後の遅延提出の場合、総合点から 10 点減点する。余裕を持った提出にご協力いただきたい。

8. 予稿作成について

A4 で 4—11 ページ以内（Word の文章形式で）、文字量的には 6,000—15,000 文字程度とする。

報告の要旨を概略的に説明するものとする。

提出された予稿をまとめたものを各参加班に配布し、共有する。

<予稿の書式について>

・A4 で 4—11 ページ以内（Word の文章形式で、図やグラフのためにこれを超えるのは可とする）、文

字量的には 6,000—15,000 文字程度。

- ・報告の要旨を概略的に説明するものとする。
- ・予稿のフォーマット等はありません。ご自由に作成してください。
- ・目次は文字数およびページ数に含まれません。ご注意ください。

<予稿の評価基準について>

内容

- ・課題設定あるいは仮説と、それに対する結論が明確になっているか
- ・自身の考えが主張できているか
- ・用いている枠組みと内容の整合性があるか

構成

- ・予稿の文章構成が的確であるか
- ・論理の構成に一貫性があるか
- ・序論・本論・結論の説明量のバランスは適切か

引用

- ・集めた情報が論旨の裏付けとなっているか
- ・文献の見地と自らの意見とが区別して書かれているか

これらの基準を用いて、講評を行います。

9. 1次審査（予稿審査）

「11. 評価基準」に記載された項目に基づいて、予稿の審査を講評担当の教員が事前に予稿の採点（100点中の50点分）を行う。

10. 大会当日（分科会）の実施内容

1班あたりの発表時間15分、質疑応答10分とし、1分科会あたり150分を予定している。

分科会は、「横断的研究交流に基づく学びあいの場」として特定の分野を集める分け方ではなく様々な研究分野の班で構成する。

当日までに同じ分科会に配置されている他発表班の予稿を確認し、各発表の質問を考えておく。

（議論を深めるために事前に質問する班を指定しておき、分科会内で必ず質問してもらう。）

<ゼミナール大会当日のスケジュール>

| | |
|------------------------|---|
| 開会式（9：30-） | 午前の部参加者は参加 |
| 午前の部（9：45-12：15） | 各分科会5班程度、4～5分科会 |
| 午前の部感想交流会（12:30～13:30） | 各分科会の優秀班を発表。その後交流会を行います |
| 午後の部（14：00-16：30） | 各分科会に5班程度、4～5分科会 |
| 午後の部感想交流会・閉会式 | 各分科会の優秀班を発表。その後交流会を行います 閉会式は午後の部参加者は参加 |

当日の司会進行は、経営学会学生委員が行う。

11. 評価基準（計 100 点）

予稿：50 点

プレゼン資料、プレゼンテーション：50 点

参加学生評価：加点制

以下の基準で評価する。

○予稿：50 点

- ・課題設定あるいは仮説と、それに対する結論が明確になっているか
- ・自身の考えが主張できているか
- ・用いている枠組みと内容の整合性があるか
- ・論文の文章構成が的確であるか
- ・論理の流れに一貫性があるか
- ・序論・本論・結論の説明量のバランスは適切か
- ・集めた情報が論旨の裏づけとなっているか
- ・文献の見地と自らの意見とが区別して書かれているか

○プレゼン資料、プレゼンテーション（質疑応答を含む）：50 点

- ・発表を見て論文への理解が深まったか
- ・スライド（またはそれに準ずるもの）には内容を効果的に伝える工夫があるか
- ・制限時間を有効活用できたか
- ・スライド・発表ともに論文の内容を適切に抽出できているか
- ・聴衆に聞き取りやすい声ではっきりと話せているか
- ・プレゼンテーションでの発表者のパフォーマンス
- ・聴衆への質問・意見に対して適切な返答ができたか
- ・質問項目は研究結果の理解を深めるものであったか

○参加学生評価：加点制

参加学生以外にも、観覧に来た学生にも評価してもらおう。

12. 優秀班について

1 次審査と当日の発表での採点の合計点が高かった班を最優秀班とする。

分科会後に感想交流会を開催する。感想交流会では菓子や飲み物を用意し、参加者に交流を深めることを促す。その際に、最優秀班を発表する。

13. 参加賞、副賞について

参加者には参加賞として、スターバックスカード 1000 円分、優秀班の副賞として、アマゾンギフトカード 1000 円分を人数分用意する。

14. エントリー受付

エントリー受付のフォームは下記の URL となります。各班の代表者 1 名が応募してください。

[2025 年ゼミ大会エントリーシート - Google フォーム](#)

注意事項

- ・参加班の予稿の「流用・盗用」は固く禁止します。
- ・本大会での優秀班に選ばれた班の予稿・プレゼン資料は、経営学部生に限って公開します。第三者への開示はお控えください。

昨年あった質問

- ・Q: 発表の順番はどうなりますか？
A: 分科会班分け公表時に合わせて発表順も連絡いたします。
- ・Q: 閉会式と感想交流会はそれぞれ何分くらいを予定していますか。
A: 前後する可能性もありますが、合わせて 30~40 分程度です。
- ・Q: 服装に指定はありますか。
A: 当日の服装に特に規定はありませんが、奇抜な服装はお控えください。
- ・Q: zoom 等のオンライン参加の場合、リンク等の情報のやり取りはどちらになりますか。
A: zoom での参加は規定しておりません。その為、運営として特別に個別対応も致しませんので、zoom で参加希望される参加者がいらっしゃる場合は、参加班内で zoom を立ち上げてそこから参加するなど、参加班内での対処をお願いします。
- ・Q: 作成したパワーポイントはどこかに提出する必要がありますか。
A: パワーポイントは提出する必要はございません。

以上

経営学会学生委員会ゼミナール大会

問い合わせ先: 2025zemitai.kggi@gmail.com